

# たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ①

小4/商とあまりから わられる数を もどす/ぜんぶで 8 もん

なまえ \_\_\_\_\_

ひづけ \_\_\_\_\_

□にあてはまる 数を見つけましょう。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに 入れて たしかめます。この 紙は わられる数 (わられる ほうの 数) が かかれています。

**わる数 × 商 + あまり = わられる数**

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

①  $\square \div 26 = 4 \text{ あまり } 2$

□ =

たしかめの 式

(書き方) わる数 × 商 + あまり = わられる数

②  $\square \div 20 = 4 \text{ あまり } 15$

□ =

たしかめの 式

③  $\square \div 24 = 3 \text{ あまり } 9$

□ =

たしかめの 式

④  $\square \div 14 = 4 \text{ あまり } 5$

□ =

たしかめの 式

⑤  $\square \div 18 = 3 \text{ あまり } 15$

□ =

たしかめの 式

⑥  $\square \div 16 = 7 \text{ あまり } 2$

□ =

たしかめの 式

⑦  $\square \div 11 = 5 \text{ あまり } 7$

□ =

たしかめの 式

⑧  $\square \div 27 = 3 \text{ あまり } 21$

□ =

たしかめの 式

答えを 書いたら、かならず たしかめの 式に 入れて 合っているか 見ましょう。



## たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ②

なまえ \_\_\_\_\_

小4／商と あまりから わる数を もどす／ぜんぶで 8 もん

ひづけ \_\_\_\_\_

□に あてはまる 数を見つけましょう。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに 入れて たしかめます。この 紙は わる数が かくれています。

**わる数 × 商 + あまり = わられる数**

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

①  $67 \div \square = 5 \text{ あまり } 7$

□ =

たしかめの 式

(書き方) わる数 × 商 + あまり = わられる数

②  $97 \div \square = 6 \text{ あまり } 1$

□ =

たしかめの 式

③  $84 \div \square = 3 \text{ あまり } 9$

□ =

たしかめの 式

④  $94 \div \square = 4 \text{ あまり } 18$

□ =

たしかめの 式

⑤  $77 \div \square = 8 \text{ あまり } 5$

□ =

たしかめの 式

⑥  $74 \div \square = 3 \text{ あまり } 11$

□ =

たしかめの 式

⑦  $85 \div \square = 6 \text{ あまり } 7$

□ =

たしかめの 式

⑧  $88 \div \square = 3 \text{ あまり } 16$

□ =

たしかめの 式

答えを 書いたら、かならず たしかめの 式に 入れて 合っているか 見ましょう。



# たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ③

なまえ \_\_\_\_\_

小4/2つの 形を まぜて 練習/ぜんぶで 8 もん

ひづけ \_\_\_\_\_

□に あてはまる 数を見つけましょう。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに 入れて たしかめます。わられる数と わる数の どちらが かかれて いるか、式を 見て 決めましょう。

**わる数 × 商 + あまり = わられる数**

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

①  $\square \div 21 = 6 \text{ あまり } 2$

□ =

たしかめの 式

②  $69 \div \square = 4 \text{ あまり } 13$

□ =

たしかめの 式

③  $66 \div \square = 3 \text{ あまり } 6$

□ =

たしかめの 式

④  $\square \div 16 = 5 \text{ あまり } 12$

□ =

たしかめの 式

⑤  $\square \div 18 = 6 \text{ あまり } 5$

□ =

たしかめの 式

⑥  $82 \div \square = 3 \text{ あまり } 16$

□ =

たしかめの 式

⑦  $94 \div \square = 5 \text{ あまり } 14$

□ =

たしかめの 式

⑧  $\square \div 15 = 6 \text{ あまり } 1$

□ =

たしかめの 式

答えを 書いたら、かならず たしかめの 式に 入れて 合っているか 見ましょう。



# たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ④

小4／いちばん 大きい／小さい 数・あまりに なる数／ぜんぶで 8 もん ひづけ

□・☆にあてはまる数を見つけましょう。答えが1つの問題と、あてはまる数をぜんぶ○でかこむ問題があります(△・商は答えを出さなくてよいところ)。下の2つのきまりだけでとけます。書いたらきまりに入れてたしかめます。あまりのきまりを使う問題です。

## わる数 × 商 + あまり = わられる数

あまりはかならずわる数より小さい(0になることもある)

①  $\square \div 7 = 8$  あまり △

□が いちばん 大きく なるのは？

□ =

たしかめの 式

②  $\square \div 10 = 7$  あまり △

□が いちばん 大きく なるのは？

□ =

たしかめの 式

③  $\square \div 13 =$  商 あまり ☆

☆に なる数 ぜんぶを ○で かこみましよう。

5      15      0      13      20

つづけて、なる数は0から  まで

④  $\square \div 13 = 5$  あまり △

□が いちばん 小さく なるのは？

□ =

たしかめの 式

⑤  $\square \div 11 = 8$  あまり △

□が いちばん 大きく なるのは？

□ =

たしかめの 式

⑥  $\square \div 14 =$  商 あまり ☆

☆に なる数 ぜんぶを ○で かこみましよう。

2      13      9      7      16

つづけて、なる数は0から  まで

⑦  $\square \div 12 = 6$  あまり △

□が いちばん 小さく なるのは？

□ =

たしかめの 式

⑧  $\square \div 6 =$  商 あまり ☆

☆に なる数 ぜんぶを ○で かこみましよう。

6      3      8      0      5

つづけて、なる数は0から  まで

答えが1つに決まらない問題があります。「あまりはわる数より小さい」をつかってさがしましょう。



# たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ⑤

なまえ \_\_\_\_\_

小4／しあげ／4つの 形が まざる／ぜんぶで 8 もん

ひづけ \_\_\_\_\_

□・☆にあてはまる 数を見つけましょう。答えが 1つの 問題と、あてはまる 数を ぜんぶ ○で かこむ 問題があります(△・商は 答えを出さなくて よい ところ)。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに入れて たしかめます。4つの 形が まざっています。どれが かかれていますか 見て 決めます。

## わる数 × 商 + あまり = わられる数

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

①  $\square \div 7 = 12 \text{ あまり } 5$

$\square =$

たしかめの 式

②  $\square \div 16 = 6 \text{ あまり } 9$

$\square =$

たしかめの 式

③  $96 \div \square = 7 \text{ あまり } 5$

$\square =$

たしかめの 式

④  $87 \div \square = 5 \text{ あまり } 2$

$\square =$

たしかめの 式

⑤  $98 \div \square = 5 \text{ あまり } 8$

$\square =$

たしかめの 式

⑥  $\square \div 8 = 6 \text{ あまり } \triangle$

□が いちばん 大きく なるのは?

$\square =$

たしかめの 式

⑦  $\square \div 22 = 4 \text{ あまり } \triangle$

□が いちばん 小さく なるのは?

$\square =$

たしかめの 式

⑧  $\square \div 9 = \text{商} \text{ あまり } \star$

☆に なる 数 ぜんぶを ○で かこみましょう。

8      0      12      5      2

つづけて、なる 数は 0 から  まで

答えが 1つに 決まらない 問題が あります。「あまりは わる数より 小さい」を つかって さがしましょう。



**たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ①【こたえ】** なまえ \_\_\_\_\_

小4／商と あまりから わられる数を もどす／ぜんぶで 8 もん ひづけ \_\_\_\_\_

□に あてはまる 数を見つけましょう。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに 入れて たしかめます。この 紙は わられる数 (わられる ほうの 数) が かくれています。

**わる数 × 商 + あまり = わられる数**

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

①  $\square \div 26 = 4 \text{ あまり } 2$

□ =

**106**

たしかめの 式

$$26 \times 4 + 2 = 106$$

②  $\square \div 20 = 4 \text{ あまり } 15$

□ =

**95**

たしかめの 式

$$20 \times 4 + 15 = 95$$

③  $\square \div 24 = 3 \text{ あまり } 9$

□ =

**81**

たしかめの 式

$$24 \times 3 + 9 = 81$$

④  $\square \div 14 = 4 \text{ あまり } 5$

□ =

**61**

たしかめの 式

$$14 \times 4 + 5 = 61$$

⑤  $\square \div 18 = 3 \text{ あまり } 15$

□ =

**69**

たしかめの 式

$$18 \times 3 + 15 = 69$$

⑥  $\square \div 16 = 7 \text{ あまり } 2$

□ =

**114**

たしかめの 式

$$16 \times 7 + 2 = 114$$

⑦  $\square \div 11 = 5 \text{ あまり } 7$

□ =

**62**

たしかめの 式

$$11 \times 5 + 7 = 62$$

⑧  $\square \div 27 = 3 \text{ あまり } 21$

□ =

**102**

たしかめの 式

$$27 \times 3 + 21 = 102$$

かけて たす だけで 答えは 1つに 決まる。わる数より 大きい あまりが 出たら、その 答えは まちがい。

たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ②【こたえ】 なまえ \_\_\_\_\_

小4／商と あまりから わる数を もどす／ぜんぶで 8 もん ひづけ \_\_\_\_\_

□に あてはまる 数を見つけましょう。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに 入れて たしかめます。この 紙は わる数が かくれて います。

**わる数 × 商 + あまり = わられる数**

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

① **67 ÷ □ = 5 あまり 7**

□ = **12**

たしかめの 式

$$12 \times 5 + 7 = 67$$

② **97 ÷ □ = 6 あまり 1**

□ = **16**

たしかめの 式

$$16 \times 6 + 1 = 97$$

③ **84 ÷ □ = 3 あまり 9**

□ = **25**

たしかめの 式

$$25 \times 3 + 9 = 84$$

④ **94 ÷ □ = 4 あまり 18**

□ = **19**

たしかめの 式

$$19 \times 4 + 18 = 94$$

⑤ **77 ÷ □ = 8 あまり 5**

□ = **9**

たしかめの 式

$$9 \times 8 + 5 = 77$$

⑥ **74 ÷ □ = 3 あまり 11**

□ = **21**

たしかめの 式

$$21 \times 3 + 11 = 74$$

⑦ **85 ÷ □ = 6 あまり 7**

□ = **13**

たしかめの 式

$$13 \times 6 + 7 = 85$$

⑧ **88 ÷ □ = 3 あまり 16**

□ = **24**

たしかめの 式

$$24 \times 3 + 16 = 88$$

かけて たす だけで 答えは 1つに 決まる。わる数より 大きい あまりが 出たら、その 答えは まちがい。

たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ③【こたえ】 なまえ \_\_\_\_\_

小4/2つの 形を まぜて 練習/ぜんぶで 8 もん

ひづけ \_\_\_\_\_

□にあてはまる 数を見つけましょう。下の 2つの きまりだけで とけます。書いたら きまりに 入れて たしかめます。わられる数と わる数の どちらが かくれているか、式を 見て 決めましょう。

**わる数 × 商 + あまり = わられる数**

あまりは かならず わる数より 小さい (0 になる こともある)

①  $\square \div 21 = 6 \text{ あまり } 2$

□ = **128**

たしかめの 式

$21 \times 6 + 2 = 128$

②  $69 \div \square = 4 \text{ あまり } 13$

□ = **14**

たしかめの 式

$14 \times 4 + 13 = 69$

③  $66 \div \square = 3 \text{ あまり } 6$

□ = **20**

たしかめの 式

$20 \times 3 + 6 = 66$

④  $\square \div 16 = 5 \text{ あまり } 12$

□ = **92**

たしかめの 式

$16 \times 5 + 12 = 92$

⑤  $\square \div 18 = 6 \text{ あまり } 5$

□ = **113**

たしかめの 式

$18 \times 6 + 5 = 113$

⑥  $82 \div \square = 3 \text{ あまり } 16$

□ = **22**

たしかめの 式

$22 \times 3 + 16 = 82$

⑦  $94 \div \square = 5 \text{ あまり } 14$

□ = **16**

たしかめの 式

$16 \times 5 + 14 = 94$

⑧  $\square \div 15 = 6 \text{ あまり } 1$

□ = **91**

たしかめの 式

$15 \times 6 + 1 = 91$

かけて たす だけで 答えは 1つに 決まる。わる数より 大きい あまりが 出たら、その 答えは まちがい。

たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ④【こたえ】 なまえ \_\_\_\_\_

小4／いちばん 大きい／小さい 数・あまりに なる数／ぜんぶで 8 もん ひづけ \_\_\_\_\_

□・☆にあてはまる数を見つけましょう。答えが1つの問題と、あてはまる数をぜんぶ○でかこむ問題があります(△・商は答えを出さなくてよいところ)。下の2つのきまりだけでとけます。書いたらきまりに入れてたしかめます。あまりのきまりを使う問題です。

わる数 × 商 + あまり = わられる数

あまりはかならずわる数より小さい(0になることもある)

① □ ÷ 7 = 8 あまり △

□がいちばん大きく なるのは？

□ =

62

たしかめの 式

$$7 \times 8 + 6 = 62$$

② □ ÷ 10 = 7 あまり △

□がいちばん大きく なるのは？

□ =

79

たしかめの 式

$$10 \times 7 + 9 = 79$$

③ □ ÷ 13 = 商 あまり ☆

☆に なる数 ぜんぶを ○で かこみましよう。

5 15 0 13 20

つづけて、なる数 0 から 12 まで

④ □ ÷ 13 = 5 あまり △

□がいちばん 小さく なるのは？

□ =

65

たしかめの 式

$$13 \times 5 + 0 = 65$$

⑤ □ ÷ 11 = 8 あまり △

□がいちばん大きく なるのは？

□ =

98

たしかめの 式

$$11 \times 8 + 10 = 98$$

⑥ □ ÷ 14 = 商 あまり ☆

☆に なる数 ぜんぶを ○で かこみましよう。

2 13 9 7 16

つづけて、なる数 0 から 13 まで

⑦ □ ÷ 12 = 6 あまり △

□がいちばん 小さく なるのは？

□ =

72

たしかめの 式

$$12 \times 6 + 0 = 72$$

⑧ □ ÷ 6 = 商 あまり ☆

☆に なる数 ぜんぶを ○で かこみましよう。

6 3 8 0 5

つづけて、なる数 0 から 5 まで

「あまりはわる数より小さい」がないと、いちばん 大きい／小さい 数や、☆に なる数 は1つに 決まらない。かけて たす だけでは 足りない。

たしかめの 式で かくれた 数を見つけよう ⑤【こたえ】 なまえ \_\_\_\_\_

小4／しあげ／4つの 形が まざる／ぜんぶで 8 もん ひづけ \_\_\_\_\_

□・☆にあてはまる数を見つけましょう。答えが1つの問題と、あてはまる数をぜんぶ○でかくむ問題があります(△・商は答えを出さなくてよいところ)。下の2つのきまりだけでとけます。書いたらきまりに入れてたしかめます。4つの形がまざっています。どれがかくれているか見て決めます。

わる数 × 商 + あまり = わられる数

あまりはかならずわる数より小さい(0になることもある)

①  $\square \div 7 = 12 \text{ あまり } 5$

□ =

89

たしかめの式

$$7 \times 12 + 5 = 89$$

②  $\square \div 16 = 6 \text{ あまり } 9$

□ =

105

たしかめの式

$$16 \times 6 + 9 = 105$$

③  $96 \div \square = 7 \text{ あまり } 5$

□ =

13

たしかめの式

$$13 \times 7 + 5 = 96$$

④  $87 \div \square = 5 \text{ あまり } 2$

□ =

17

たしかめの式

$$17 \times 5 + 2 = 87$$

⑤  $98 \div \square = 5 \text{ あまり } 8$

□ =

18

たしかめの式

$$18 \times 5 + 8 = 98$$

⑥  $\square \div 8 = 6 \text{ あまり } \triangle$   
□がいちばん大きくなるのは?

□ =

55

たしかめの式

$$8 \times 6 + 7 = 55$$

⑦  $\square \div 22 = 4 \text{ あまり } \triangle$   
□がいちばん小さくなるのは?

□ =

88

たしかめの式

$$22 \times 4 + 0 = 88$$

⑧  $\square \div 9 = \text{商} \text{ あまり } \star$   
☆になれる数ぜんぶを○でかこみましょう。

(8) (0) 12 (5) (2)

つづけて、なれる数は0から

8

まで

「あまりはわる数より小さい」がないと、いちばん大きい／小さい数や、☆になれる数は1つに決まらない。かけてたすだけでは足りない。